

下野市図書館協議会 議事録

審議会等名 令和5年度 下野市第1回図書館協議会
日 時 令和5年5月25日(水) 9時30分から11時00分まで
会 場 下野市役所 3階 303会議室
出席者 青木委員長、鈴木副委員長、大垣委員、星野委員、下山委員、松本委員、
高木委員、黒川委員
欠席者 高橋委員、野口委員
市側出席者 (事務局) 石崎教育長、根本課長、伊澤館長補佐、橋本主幹
(指定管理) 和田総括管理運営責任者兼石橋図書館管理運営責任者、
小畑国分寺図書館管理運営責任者、佐藤南河内図書館管理運営責任者

公開・非公開の別 (公開 ・ 一部公開 ・ 非公開)

傍聴者 0人

報道機関 0人

議事録(概要) 作成年月日 令和5年6月29日

議 題

- (1) 令和4年度図書館利用状況について
- (2) 令和4年度図書館外部評価について
- (3) 令和5年度図書館事業計画について
- (4) 令和5年度図書館協議会会議スケジュールについて

【協議事項等】

1 開会<橋本主幹>

2 あいさつ

<青木委員長> おはようございます。お忙しい中ありがとうございます。本日は4つの議題を検討していただく。ご協力をよろしくお願いしたい。

<石崎教育長> おはようございます。お忙しい中ご出席をいただきありがとうございます。図書館事業に関して日頃よりご協力をいただき改めて感謝申し上げます。下野市では、子ども・市民の豊かな心の育成と地域文化の向上を目指して「図書館基本計画(第二次)」を策定し、住民の知識・情報の拠点として様々な取り組みを行い、多様な学習機会と読書活動の充実を図ってきた。本年度は第二次計画2年目の評価であり、その結果を図書館運営の改善につなげたい。毎年極めて的確な評価をいただいているので、今回もよろしくお願いしたい。新型コロナウイルス感染症については、今月8日から5類感染症に移行となり従来の生活が徐々に戻ってきた。学校では中学校の修学旅行が始まり、細谷小学校と南河内小中学校の運動会が行われた。図書館事業についても今後、コロナ禍以前のように実施できるものと期待している。また学校においても読書週間に合わせた集会やイベント等、様々な取り組みが期待される。市内の学校、保育園・幼稚園等と図書館とが連携協力することにより、多様な学

習機会と読書活動のさらなる充実を目指したい。本協議会には図書館の発展に協力をお願い申し上げる。

3 委員及び職員自己紹介

4 議 題

(1) 令和4年度図書館利用状況について

【質疑等】

青木委員長 事務局説明をお願いします。

事務局 <資料1>令和4年度下野市図書館月別利用状況報告により説明。

青木委員長 利用状況について質問等はあるか。

松本委員 南河内図書館は、5年前と比較して入館者数は減少しているが貸出人数と貸出冊数は増えている。何が要因だと考えるか。

南河内図書館 令和4年度から祝日開館になった。また蔵書点検を令和3年度は9月の臨時休館（緊急事態宣言）中に実施し、令和4年度には期間を3日短縮した（10日→7日）。これらの事由で開館日数が増えたことが一因と考える。

松本委員 了解した。

青木委員長 他になければ（2）に移る。

(2) 令和4年度図書館外部評価について

【質疑等】

青木委員長 事務局説明をお願いします。

事務局 <資料2>令和4年度図書館外部評価により集計結果を説明。

青木委員長 外部評価について質問等はあるか。なければ<資料3>外部評価集計に移る。事務局から説明をお願いします。

事務局 <資料3>令和4年度外部評価集計により説明。<資料4>の説明は省略。

青木委員長 外部評価集計について質問等はあるか。

松本委員 昨年と比較しB評価中心の結果は妥当。3つのC評価に関してはどのような改善が必要なのか分かれば教えて欲しい。

事務局 同じ項目でA評価の委員もおり各自受け止め方等が異なる印象。今日は手持ち資料が無いのでC評価の委員の意見はお答えできかねる。これらの意見は評価報告書で課題として反映する。

松本委員 マイナスの評価には必ず理由があるはずなのでよろしくをお願いします。

青木委員長 他になければ（3）に移る。

(3) 令和5年度図書館事業計画について

【質疑等】

青木委員長 事務局説明をお願いします。

事務局 昨年度第5回協議会での報告から変更があった事業のみ、各館から報告する。

石橋図書館 <資料5>令和5年度度図書館事業計画により、変更があった事業及び実施済み事業等について説明。

国分寺図書館 <資料5>令和5年度度図書館事業計画により、変更があった事業及び実施済み事業等について説明。

南河内図書館 <資料5>令和5年度度図書館事業計画により、変更があった事業及び実施済み事業等について説明。

- 青木委員長 事業計画について質問はあるか。南河内図書館の読書会体験講座の応募状況はどうか。
- 南河内図書館 定員15名に対して現在まだ1名（未経験者）のみである。
- 青木委員長 石橋図書館の読書会は長く続いているようだがどのような状況か。
- 石橋図書館 昨年退会者がおり現在会員は5名ほど。月に1回集まり雰囲気は良い。年齢層は60～70代が多い。
- 松本委員 読書会は新規参入のハードルが高い。会員の本の趣向、感想をどの程度話してよいのか等、慣れるまでは神経を使う。新規体験講座は良いことだと思ったが応募が少ないのは残念。
- 下山委員 国分寺図書館の読書会は会員が結構いるのでは。
- 国分寺図書館 会員は7名。近年、新規加入者がいたが徐々にフェイドアウトしてしまった。
- 松本委員 本は会員の希望なのか。図書館では読んでいる本を把握しているのか。
- 国分寺図書館 県立図書館作成の「栃木県内図書館読書会用テキスト総合目録」から会員が選書する。約半年先まで予定をたて、各図書館を通して県立図書館に貸出依頼をする。内容は事業実績報告のとおり。やり方は全館同じである。
- 石橋図書館 各館が複本で所蔵している本を相互利用している。また、リスト外の希望があれば所蔵する館から集めて貸出すサービスもしている。
- 松本委員 了解した。
- 青木委員長 読書会は高齢化している。もう少し若い世代を対象にした「絵本を読む会」のようなものなら子育てにもつながるのではないか。絵本なら1か月かけずに読める（※従来の読書会は1か月前に借りて読んでから参加）。新しい形の読書会を始めても良いと思う。他に事業計画について意見はあるか。
- 大垣委員 中学生の職場体験の内容を教えて欲しい。
- 石橋図書館 貸出・返却の体験、返却された本を書架に戻す作業、本の修理、本にフィルムコートを装備する体験等。お薦め図書のPOPを作成してもらい、そのPOPを付けて本を紹介する企画展示もしているが、貸出も多く大変好評である。
- 大垣委員 ありがとうございます。
- 青木委員長 事業計画については他に意見等はないか。なければ（4）に進む。
- （4）令和5年度図書館協議会会議スケジュールについて
- 【質疑等】**
- 青木委員長 事務局説明をお願いします。
- 事務局 —資料6、令和5年度図書館協議会会議スケジュールにより説明—
なお、評価において電子図書に関する意見も頂戴しており、電子図書についても入れる予定である。
- 青木委員長 議題は以上。ここまでについて何か質問や意見があれば挙手を願う。
- 松本委員 電子図書について説明や議論する場が設けられるのは良いことである。導入そのものに関して図書館としてのタイムフレームは決まっているのか。
- 事務局 昨年の第1回協議会で説明したとおり、（昨年から）5年間かけ検討を重ね、方向性を見出す予定。
- 高木委員 導入するかしないかも含めた検討ということか。

事務局 導入の是非を含めて協議会の意見を加味して決めたい。

高木委員 導入の是非を早めに決定しないと進まないのではないか。昨年、県内の実績等の説明があったが、メリット・デメリットについてもう少し確認したい。例えば予算の最低必要額や図書購入費に対する割合、対象者等について、導入館の動向や利用状況等が分かるとありがたい。

事務局 県内の実績はメリット・デメリット等も含めて報告する。導入館の状況等に関しては、他館から情報提供していただける範囲で回答する。

高木委員 よろしく願います。

青木委員長 電子図書はメリット・デメリットがあるので、導入に関しては慎重にしていきたい。タブレット等がないと使えないという問題もある。

高木委員 年代や電子機器に強いか否かで捉え方は全く違う。自分の端末やスマートフォンで見られるので、図書館になかなか行けない人には便利である。

下山委員 導入後の利用がどのくらいあるかというのも気になる。

星野委員 関連して質問したい。石橋図書館の今年度新規事業に『スマホを使った図書館活用術』とあるが、どのような企画なのか。

石橋図書館 今年1月のシステム更新に伴いホームページが一新したので、実際に操作（検索・予約等）しながら学び、活用していただけるように企画した。

青木委員長 他に質問はあるか。なければ以上で議題はすべて終了とする。

5 その他

事務局 南河内図書館の読書会体験講座について、関心がある方は是非ご参加いただきたい。

6 閉会

橋本主幹 以上で第1回図書館協議会を終了とする。